

はりま 5月臨時号 議会だより

編集：議会広報公聴常任委員会
 発行：兵庫県播磨町議会
 令和7年5月24日
No.268
 〒675-0182
 兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号
 TEL 079 (435) 2387
 FAX 079 (435) 0474
 E-mail gikai@town.harima.lg.jp

議会新体制でスタート

5月7日、播磨町臨時会が開会され、新しく議長・副議長が就任しました。また、各委員会の構成メンバーも決まりましたのでお知らせします。



議長 岡田 千賀子

強くしなやかな議会を目指して



副議長 河野 照代

議会の機能充実でさらなる前進を

初夏の陽気に包まれる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。
 平素は議会活動に、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
 このたび、伝統ある播磨町議会議長の重任を拝し、いま改めて責務の重大性を自覚し身が引き締まる思いです。

播磨町は、これまで発展を続けてまいりました。全国的には少子高齢化の進行や物価高騰、公共施設・インフラ整備の改修や災害に対する備えなど、さまざまな課題がある状況であり、町における課題も同様であると認識しています。
 こうした中、福祉の増進つまり住民の皆さまの

ご要望に添えていくには、社会情勢の変化に対応しながら、皆さまの声をしっかりと受け止め、これまで以上に一層の創意と工夫でワンチームとなつてこれらの課題に全力で取り組み「強くしなやかな議会」を目指していきます。今後とも播磨町議会に温かいご支援をお願い申し上げます。

このたび、伝統ある播磨町議会の副議長に就任致しました。議長として二期四年間に引き続き、責任の重大さを改めて痛感致しております。
 議会の公平・公正な運営と町政のさらなる発展のために議長を支え、住民の皆さまのために努めさせていただきます。
 防災・減災対策、少子

高齢化対策、教育や文化に対する環境整備対策など播磨町の課題は山積しておりますが、住民の安全・安心を最優先するとともに、活力のある播磨町の実現に向け、議長と共に議会の総合力が発揮できるように努めたいと決意致しております。
 また、議会の一員として、住民の皆さまに尽く

していくという姿勢は今後も変わりなく貫いてまいる所存です。
 議会はさまざまな党派等の集合体であり、行政に対する考え方や提言などが違う部分もありますが、議員各位の意見を尊重し、合意形成を図り、円滑な議会運営に精進を重ねてまいります。今後とも播磨町議会に温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

議 会 運 営 委 員 会			
◎宮宅 良	◎木村 晴恵	藤原 秀策	奥田 俊則
関すること	議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問などに	浅原 俊也	神吉 史久

◎委員長 ○副委員長

総務建設常任委員会

主として総合計画、広報・公聴、財政、人事、町税、防災、都市計画、道路・橋梁・公園・河川・漁港、上下水道などに関する事



大北 良子
委員長



細田 武男
副委員長



河野 照代
委員



大瀧 金三
委員



浅原 俊也
委員



板谷 良祐
委員

活力あるまちづくりを目指して

わが国の景気はコロナ禍より緩やかに回復中であり賃上げや消費の持ち直しが進む一方で、物価高騰や海外需要の不透明感が課題となっています。

地方自治体も自然災害への対策など複雑で多様な行財政への対応が求められています。

本委員会は総合計画や財政、防災、まちづくり

などの住民生活に直結する部分を所管し、その諸問題に対して綿密な調査や担当局などとの意見交換を進めます。

さまざまな視点から研究を行い、さらに十分な審議を深めることで安全で安心して暮らせるまちづくりのために委員一丸となり取り組んでまいります。
(大北)

厚生教育常任委員会

主として保険年金、福祉、戸籍・住民基本台帳、産業、ごみ、保健、子育て、教育、住民協働などに関する事

住みつづけたいまちづくりを

今や、少子高齢化と分断社会が広がりつつある中、人々がいかにして協調していきけるかが問われているのではないでしうか。日々変化する流れの中にあっても、広く人々の声を拾い、聞き、大切に、議論を積み重ね、施策に反映させ、住民一人ひとりが住みつづけようかつた実感でできるよ

うに努めます。一つ一つの課題に向けて、本委員会に関する現状や課題を明確にし、より良い方向性を示しながら、地域の実態を確実に押さえる必要があると思えます。出生から高齢者対策まで、住みよいまちづくりに真摯に取り組んでまいります。
(木村)



木村 晴恵
委員長



竹内 基就
副委員長



藤原 秀策
委員



奥田 俊則
委員



神吉 史久
委員



宮宅 良
委員

議会広報公聴常任委員会

「はりま議会だより」の編集・発行、議会の公聴活動に関する事

「聴く」「伝える」「伝える」

広報公聴常任委員会の役割の一つに、住民の皆さまへの説明責任の強化があります。「伝える」ことを意識して、もっと広く読んでもらえるよう、前委員会から続いている議会だよりの改善を進めてまいります。

また、住民の要望を「聴く」ことが重要で、委員会内だけではなく議員全

員を巻き込み、地域課題に対する皆さまの声を政策・議会活動に反映させ、伝えてまいります。本委員会の活動が、伝えるだけの一方通行になつてしまわないよう、住民の皆さまにも議会活動へのご理解とご参加・ご協力をお願い致します。
(細田)

議会広報公聴常任委員会			
◎細田 武男	◎板谷 良祐	藤原 秀策	大瀧 金三
大北 良子	竹内 基就		

監査委員	大瀧 金三
加古郡衛生事務 組合議会議員	奥田 俊則
	木村 晴恵
	大北 良子
	浅原 俊也